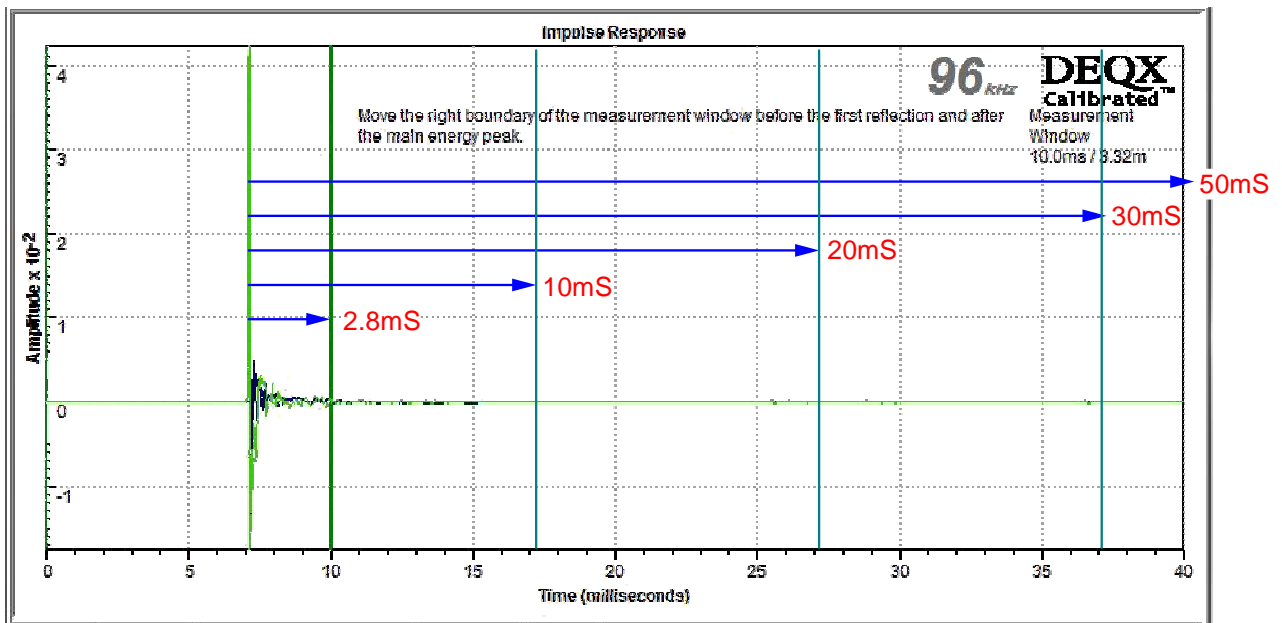


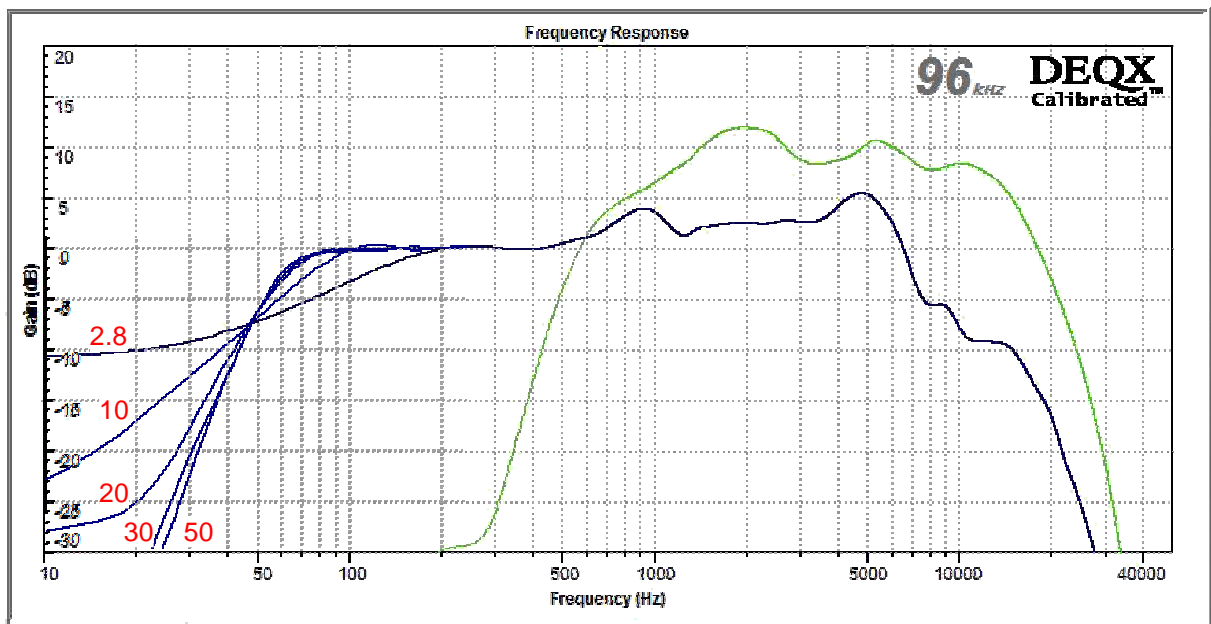
# Measure Speakers (スピーカー測定)

～ 測定条件と結果 ～

- DEQXの主要な役割はスピーカーと部屋に寄生する固有のクセを取り去ることで
- スピーカーの測定は設定の第一歩であり、データの精度が再生音を左右します
  - ・ データの精度はマイクの性能と測定時の設定条件で決まります
  - ・ マイクの性能は固有の補正ファイルを適用することで高い信頼性を確保しています (貴方の耳がこの精度を超える場合は適当なマイクを使用することも許容されます)
  - ・ 測定精度の僅かな向上が数百万円の追加投資を超える音質を実現するのです
- 下の図は反射音の到達時間と測定データの関係を示したものです。
  - ・ 一般的な部屋では3mS前後が限界となり、200Hz以下のデータは使えません
  - ・ 無響室や砂漠などで測定すればより低域までDEQXによる補正は可能ですが・・・



[図1] 無響室で測定した2Wayスピーカーのインパルス応答から時間別に直接音を取り出したところ



[図2] 直接音のデータ量と低域特性の再現性を比較した図